

2021年度 6年生 夏期特講

理社 難関特講

偏差値でいえば60前後の難関校を志望する生徒のために、理科・社会の合否を分ける問題を取り上げます。単なる知識の暗記だけではない“考える問題”で、大いに悩んでほしいと思います。記述問題や計算問題も取り上げます。

	【社会】	食事休憩	【理科】	休憩	【過去問解き】
	午前9:30～午後12:20		午後1:00～3:50		午後4:00～6:50
8/9 (振・月)	近年の難関校の入試問題は、地理・歴史・公民の3分野に分けた出題ではなく、長文の中で総合的に、多角的な視点から出題される傾向が定着しています。この特講では、全て総合的な出題の難関校の過去問を取り上げて対策を図ります。地形図の読み取り、統計資料の分析から時事問題、記述演習まで、必須項目を中心的にとり上げます。		データのある植物の攻略		過去問解き 【理科・社会】
8/10 (火)			天体の運動の攻略 他		
8/11 (水)			濃度の攻略 他 (計算問題)		
8/12 (木)			音・光の攻略 他		
8/13 (金)			いろいろな分野の 記述問題の攻略 【注】授業でとり上げる中心 的なテーマです。		

※出席者に合わせて内容の全部または一部を変更する場合がございます。

理社プレイバック授業

4年ないし5年の理科・社会の範囲が不十分な生徒を対象に、夏休み中に対策をたてて参ります。そこで、下記の日程・時間割を組んで授業をさせて頂きたいと思います。5年生時までに学習した範囲で、入試頻出の単元・項目はたくさんありますが、必ずおさえておくべき基本から応用までのレベルで、誰にも共通で苦手なテーマを大きく一つに絞りました。受講をお勧め致します。

○理科

中学入試の理科でどの学校でも平等に出題される物理・化学・生物・地学分野の中で、9月からの展開を考えたとき、夏までにもう一度授業するなら、それは何か。多くの受験生に苦手意識の強い「天体」にテーマを絞って授業致します。地球・太陽・月・星座に係わる基礎知識の整理、メカニズムの理論は勿論、各出題の切り口、視点に立って考察する応用力まで鍛えたいと思います。

○社会

中学入試のカリキュラムの進行上、小5の9月以前に位置する「地理」の、しかも最初の範囲は忘れてしまったり、受験勉強を遅く始めたので、そもそもやっていないという生徒さんも多いと思います。しかし、近年、「日本と周辺国とのかかわり」、「激変する気候変動の問題」などが、歴史や政治経済にまたがる総合問題として当然おさえておくべき重要テーマとなっています。従って、その前提となる視点呼び起こす重要な分野として、以下の単元をもう一度授業致します。入試頻出の「地形図」も扱います。4・5年時にやってこなかった生徒は勿論、「社会に自信がない」「もつと点数を上げなければならない」というどちらの方にも強く受講をお勧め致します。

	【理科】 午前9:30～午後12:20		食事休憩	【社会】 午後1:00～3:50		休憩	午後4:00～6:50
	天体			日本地理の常識			
8/9 (振・月)	天体	地球の動き	日本地理の常識	日本のすがた	過去問解き	過去問解き 【理科・社会】	
8/10 (火)		太陽と月の動き (月食・日食)①		日本の気候区分			
8/11 (水)		太陽と月の動き (月食・日食)②		雨温図			
8/12 (木)		星座とその動き①		地形図の読み取り①			
8/13 (金)		星座とその動き②		地形図の読み取り②			

2021年度 6年生 夏期特講【理社 難関特講、理社プレイバック授業】

○ 期間、時間 8/9(振・月)～13(金) 理科・社会 午前9:30～午後6:50 (午後12:20～1:00 食事休憩)

○ 会費 55,000円 (教材費含、税込)